

JICA横浜 海外移住資料館オンラインセミナー

第五回・第六回JICA海外移住「エッセイ・評論」部門優秀賞受賞者講演

# ハワイ移民の岐路 和助の生涯 —TWO HIROTA FAMILY'S HISTORY—

2/28  
土

14:00～15:30

和助が収容されていたハートマウンテン収容所跡（レイス・ヒロタ氏撮影）  
ハートマウンテン収容所時代の和助（家族提供）

## セミナーの概要

2022年。ハワイへ移民し、その後アメリカ本土へ渡り生涯を終えた、母の祖父である“廣田”和助のことを調べてほしいと老いた母から依頼を受け、調査を開始。インターネット検索による調査の過程で「ハワイ移民」「日系人強制収容所」の歴史を知り、更にはアメリカに和助の子孫、つまり親族が存在していることを発見、国境を越えたコンタクトにも成功した。

2023年。和助の150回目の誕生日に日米の家族がアメリカでの対面を果たす。

さらに調査を進める中で、和助と妻のリウが「なぜハワイへ渡ったのか」「なぜ二人がハワイを去る際に別々の道を選んだのか（リウは日本へ帰国）」という二つの謎が浮かび上がってきた。

2025年。3年間に渡る調査を終え、曾祖父母の人生の帰路と選択について、あの時代、その選択をせざるを得なかった事情を推測するに至った。

本セミナーでは、インターネットによる調査の過程とインターネット技術により時間と距離を超えて実現した奇跡的なできごと、そして調査の結果推測したハワイ移民であった曾祖父母の思いについてお話をします。

## 講師・略歴

**小迫孝乃氏** 「お寺と教会の親なきあと相談室」アドバイザー  
第五回・第六回JICA海外移住「エッセイ・評論」部門優秀賞受賞者

病院や施設で看護業務に従事するなどしたあと、「知的障がい者が持続的に暮らすための地域とのつながり」を研究するため大阪教育大学大学院教育学研究科に入学し、2021年に修了。ある日、母よりアメリカに移民した祖父について調べてほしいとの言葉から、インターネットによる調査を中心に曾祖父母の足跡を追った。第五回・第六回JICA海外移住「エッセイ・評論」部門で優秀賞を受賞したほか、第26回愛恵エッセイ「豊かな福祉社会を創るためにー戦後80年になるんだって！？」において、「戦争中、障がい者たちは何処にいたのかな」という作品で一般の部最終優秀賞を受賞。

▼第五回受賞作品



▼第六回受賞作品



## 開催形式



Zoom Webinar  
事前登録制



和助が眠るお墓（家族提供）

第七回JICA海外移住  
「論文」および「エッセイ・評論」募集中！



2026年  
6月30日(火)

※詳細は当館ホームページをご覧ください。



JICA横浜 海外移住資料館



045-663-3257



jomm02@jadesas.or.jp

参加登録用URL [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_W394EjcsRJu8t2IC2R--AQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_W394EjcsRJu8t2IC2R--AQ)